

## 読解問題における CBT を活用した思考過程の解析

北澤 武

東京学芸大学／教育テスト研究センター

本研究では、タブレット型コンピュータを活用した読解問題の CBT (Computer Based Testing) を開発し、評価を行うことを目的とした。具体的には、大学入試センター試験で出題された国語の読解問題について、解答者が読んでいる箇所や解答した内容を順にログとして記録するシステムとした。ログを取る手段は、長文を段落ごとに分けた後、画面をタップすると当該の段落の文章が濃く表示されるようなシステムにした。これにより、解答者がタップした段落が読んでいる箇所と判断できるため、タップした文章をログとして取得するようにした。開発した CBT の評価として、システムを活用したことによる操作性や解答のしやすさなどについて大学生 60 名を対象にアンケート調査を行った。加えて、ログから解答者の読解問題に対する思考過程の特徴を分類し、正答率の差異を分析した。

**キーワード**：読解問題, CBT (Computer Based Testing), 思考過程, 大学入試